
第2回調査「ドライバー不足の現状と対策」 調査結果（抜粋）

2020年7月

株式会社 現代文化研究所

要旨と調査概要

調査結果

1. ドライバーの不足状況

- 全体では「非常に困っている」と回答した事業者が22%を占め、「やや困っている」を含めると約60%を占めている。
「非常に困っている」と回答した事業者の割合は従業員規模が大きいほど高く、101人以上規模では「非常に困っている」41%、「やや困っている」を含めると約70%に及ぶ。

2. 現在取り組み中・今後取り組みたいドライバー不足対策

- 現在取り組み中の対策としては、「協力会社への委託」が63%、「個人事業主の委託」が21%と、同業者に委託する割合が高い。
今後取り組みたい対策も、同業者への委託を挙げる事業者が多い。

3. ドライバー不足対策で今後重要と思われるもの(改善要望)

- 政策・制度に求める改善点としては「運賃適正化」が77%と最も高い。
車両に求める改善点では「安全装備」が約60%、「快適装備」が約50%を占める。ソフトウェアに求める改善点としては「運行管理」が約60%を占めている。

I

調査対象

- 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県、群馬県、栃木県(1都6県)の物流関係企業

II

調査方法

- 郵送調査(2020年2月13日～3月6日実施)

III

サンプル数

- 有効回収数:86サンプル

サマリーと調査概要

調査結果

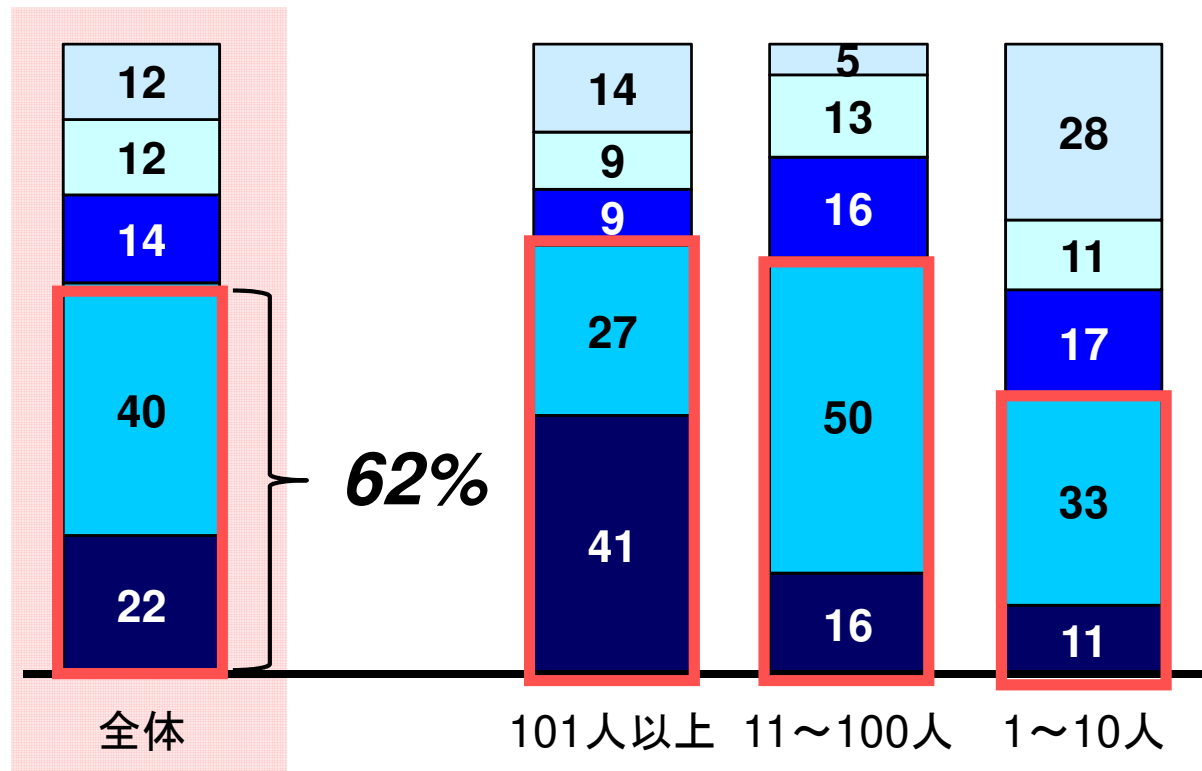
1. ドライバーの不足状況

全体では「非常に困っている」と回答した事業者が22%を占め、「やや困っている」を含めると約60%を占める。「非常に困っている」と回答した事業者の割合は従業員規模が大きいほど高く、101人以上では「やや困っている」を含めると約70%に及ぶ。

【質問】貴社の現在のドライバーの人数について、どのようにお感じでしょうか。

単位:%、合計:n=83

- 充足/全く困っていない
- 充足/あまり困っていない
- どちらともいえない
- 不足/やや困っている
- 不足/非常に困っている

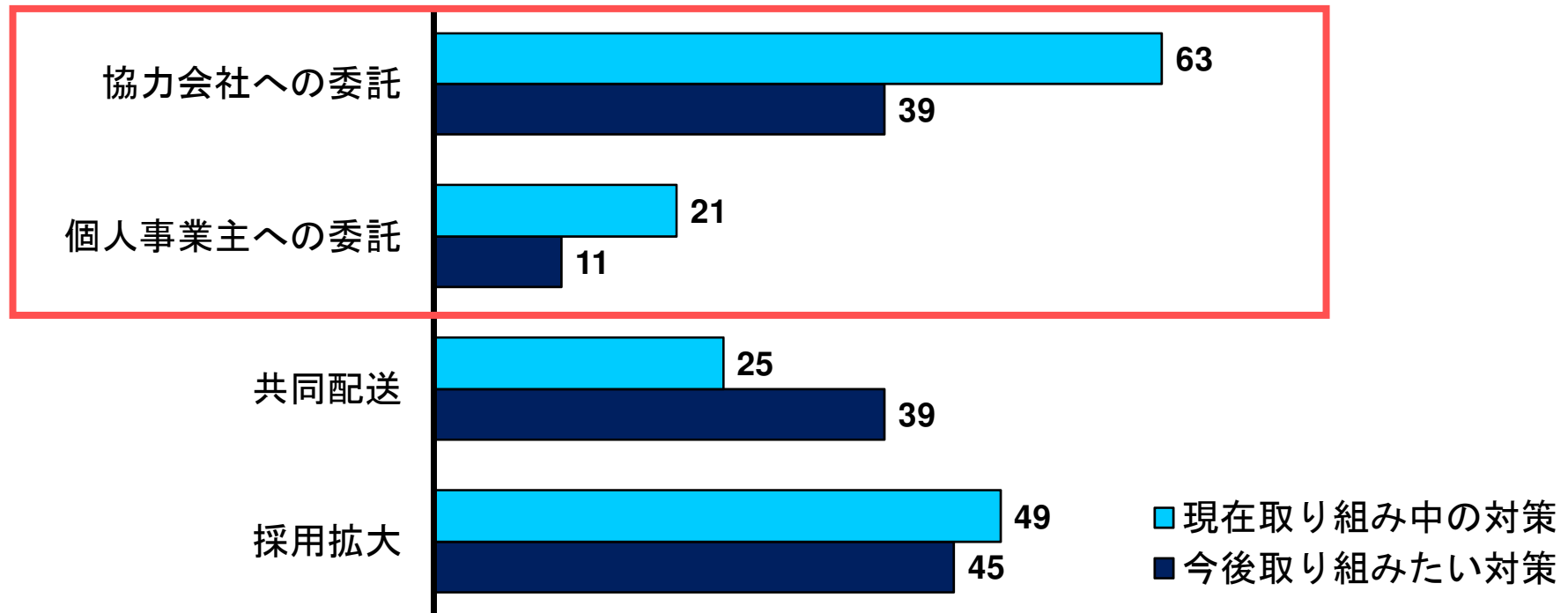


2. 現在取り組み中・今後取り組みたいドライバー不足対策

現在取り組み中の対策としては、「協力会社への委託」が63%、「個人事業主の委託」が21%と、同業者に委託する割合が高い。今後取り組みたい対策も、同業者への委託を挙げる事業者が多い。

【質問】現在貴社で取り組み中のドライバー不足対策と、今後取り組みたいドライバー不足対策をお答えください。(複数回答)

単位:%、現在取り組み中の対策:n=73、今後取り組みたい対策:n=62



3. ドライバー不足対策で今後重要と思われるもの(改善要望)

政策・制度に求める改善点としては「運賃適正化」が77%と最も高い。
 車両に求める改善点では「安全装備」が63%、「快適装備」が53%を占める。
 ソフトウェアに求める改善点としては「運行管理」が56%を占めている。

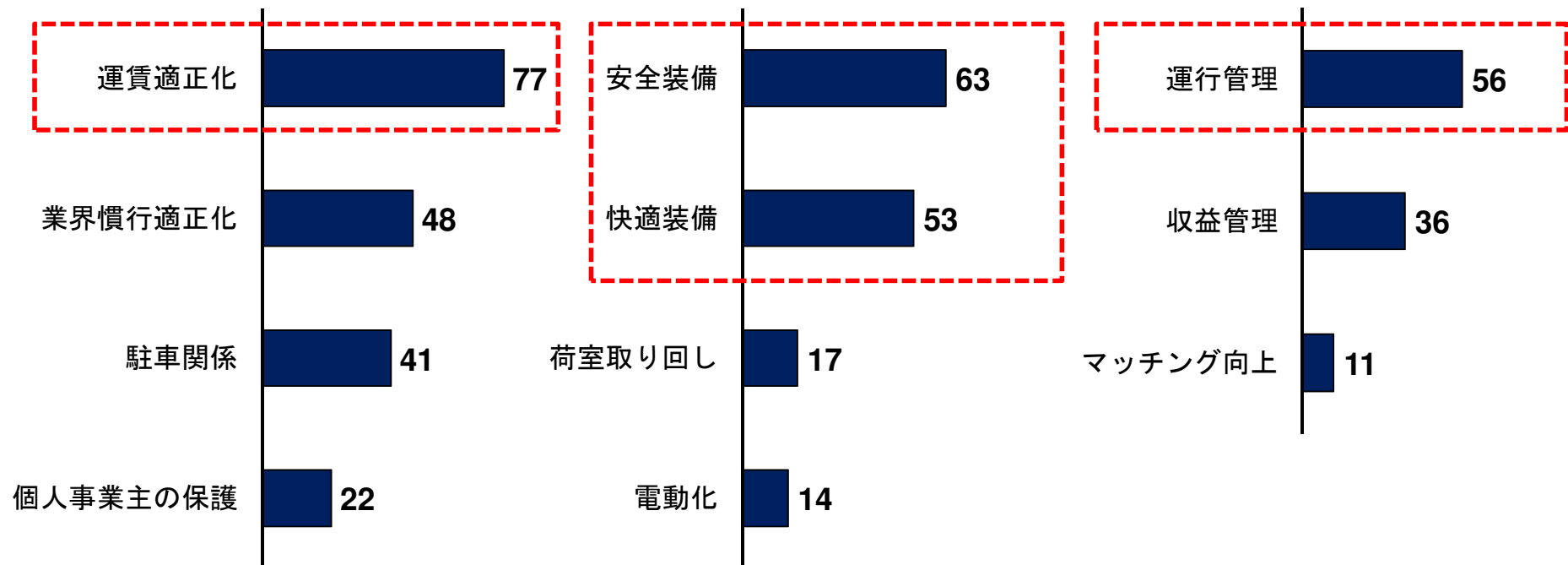
【質問】ドライバー不足対策で今後重要と思われるものをお答えください。(複数回答)

単位:%、n=81

① 政策・制度に求める改善点

② 車両に求める改善点

③ ソフトウェアに求める改善点



本レポートの詳細、または本件に関するお問い合わせは、
下記リンク先のフォームよりご連絡ください。

株式会社 現代文化研究所

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビル

<https://www.gendai.co.jp/inquiry/>

担当：藤岡伸彰、山元哲史、菅原邦彦、王体鳴